

# 9月定例教育委員会会議録

開催年月日	令和2年9月25日(金)
開催日時	午後3時00分
開催場所	別館3階 大会議室
出席委員	教育長 三笥 眞治郎 職務代理者 諫本 憲司 委員 木下 靖郎 委員 奥平 和子 委員 古田 嘉寿美
出席参与	教育次長 河野 徹 教育総務課長 衣笠 雄司 学校教育課長 西胤 英明 社会教育課長 園田恭一郎 文化財保護課長 吉田 博嗣 博物館長 行時 志郎 咸宜園教育研究センター長 橋本 隆文 淡窓図書館長 林 純子 兼 世界遺産推進室長 スポーツ振興課長 本川 明 学校給食課長 羽田 康浩 人権・部落差別解消教育課長 梶原 英幸
書記	教育総務課 総務企画係 主幹(総括) 塚原 美保
附議議案	議案第56号 日田市学校運営協議会委員の任命について 報告第20号 令和2年8月期寄附採納について 報告第21号 旧日田市立鎌手小学校校舎の取り壊しについて 報告第22号 旧日田市立出野小学校屋内運動場等の取り壊しについて 報告第23号 大山文化センター大規模改修事業について 報告第24号 日田市立淡窓図書館資料収集方針の全部改正について 報告第25号 令和2年度 市制80周年記念事業の対応について 報告第26号 令和2年度 スポーツイベント推進事業について

教 育 長	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>ただいまから9月の定例教育委員会を開催いたします。</p> <p>まず、前回議事録の確認でございますが、8月定例教育委員会の議事録について、変更はございませんでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>御了解いただきましたら、本会議終了後に署名をお願いいたします。</p> <p>続きまして、教育長の報告事項ですけれども、一般報告につきましては、お手元に配付しております資料により報告とさせていただきます。</p> <p>それでは、早速議事に入りたいと思います。</p> <p>議案第56号について、説明をお願いします。</p>
学 校 教 育 課 長	<p>議案集の1ページをお願いいたします。</p> <p>日田市学校運営協議会委員の任命につきましては、本年4月期定例教育委員会議案第26号においてお諮りしたところですが、その後、育友会関係者や自治会関係者等の改選等により、議員の追加、変更が生じた場合には、その都度任命についてお諮りしてきたところがございます。</p> <p>今回は、日隈小学校校長から新たな委員についての推薦がありましたので、議案集の3ページに示しております日田市学校運営協議会規則第8条第2項の規定に基づき、新たな委員の任命についてお諮りするものでございます。</p> <p>議案集2ページをご覧ください。名簿の5番に示しております、高瀬正義氏が限庄手老人クラブ会長を退任されたことを受け、議案集1ページに示しております、梅野徹氏が新たに限庄手老人クラブ会長に選任されたことにより、区分（2）対象学校の通学区域の地区住民として任命することにつきましてお諮りいたします。なお、任期につきましては、議案集3ページの日田市学校運営協議会規則第10条第2項に基づき、前任者の残任期間となります令和2年8月1日から令和3年3月31日としております。以上でございます。</p>
教 育 長	<p>議案第56号、日田市学校運営協議会委員の任命についての説明でございましたが、これについて何か御質疑ございませんでしょうか。</p> <p>ないようですので、議案第56号につきましては、原案のとおり可決してもよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>議案第56号は原案のとおり可決されました。</p> <p>続きまして報告事項に入りたいと思います。報告第20号について説明をお願いします。</p>

書 記	<p>議案集の4ページをお願いいたします。</p> <p>報告第20号、令和2年8月期寄附採納についてでございます。</p> <p>日田地区商工会大山支所会館の建物1, 284万3, 670円相当を御寄附いただいております。</p> <p>この建物につきましては、大山文化センターの入り口に連結して建設されておりまして、今回大山文化センターの大規模改修に当たりまして、施設の効率的な改修のためには、大山支所会館を含めた一体的な改修が必要であったことなどから、日田地区商工会様と協議を行う中で、市へ寄附という形で無償譲渡していただくこととなったものでございます。</p> <p>経過等の詳細につきましては、報告第23号、大山文化センター大規模改修事業において、担当課から御説明をさせていただきます。</p> <p>9月につきましては、以上1件、物品相当額が1, 284万3, 670円でございます。報告第20号につきましては以上でございます。</p>
教 育 長	<p>報告第20号、令和2年8月期寄附採納についてございました。何か御質疑ございますか。なければ、次に、報告第21号について説明をお願いいたします。</p>
教育総務課長	<p>議案集の5ページをお願いいたします。</p> <p>報告第21号、旧日田市立鎌手小学校校舎の取り壊しについてでございます。6ページに配置図を掲載しております。</p> <p>所在地が日田市大山町西大山5926番地3でございます。赤色で塗り潰しております部分が今回取り壊しを行います管理教室棟となっております。</p> <p>施設の概要でございますが、昭和46年3月建築で鉄筋コンクリート造二階建て、面積が1, 498平方メートルでございます。</p> <p>取り壊しの理由でございますが、旧鎌手小学校は平成25年4月に大山小学校、都築小学校と統合し、当小学校の位置で大山小学校として開校し、平成27年の4月には、現在の大山小中学校の位置で小中一貫校として開校したことによりまして、現在廃校となっているものでございます。</p> <p>廃校後の学校跡地利活用策につきましては、現在も地域と市で検討中でございますが、校舎敷地の境界線の石垣が老朽化等によりまして崩壊の危険性が生じております。そのため、この石垣を撤去し、擁壁を整備する必要がございますことから、支障となります校舎を解体することとしたものでございます。</p> <p>取り壊しの時期につきましては、10月から解体作業にかかり、年</p>

教 育 長	<p>度内には擁壁の整備まで完了する予定でございます。</p> <p>7ページと8ページに建物外観、石垣箇所の写真を掲載しております。以上でございます。</p> <p>報告第21号、旧日田市立鎌手小学校校舎の取り壊しについての説明でございましたけれども、これについて何か御質疑ございませんでしょうか。</p>
諫 本 教 育 長 職 務 代 理 者	<p>用途については、現在まだ協議中で、まず擁壁の工事だけはやろうということですね。それから、これは国道212号バイパスに隣接する予定ですか。</p>
教 育 総 務 課 長	<p>跡地利活用につきましては、校舎につきましては、今のところ地元でも利用の必要性がないというところでございます、取り壊すことには御賛同いただいております。</p> <p>それから212号の響峠バイパスとして、県が施工しております箇所につきましては、6ページの配置図で見ますと、この敷地の右側部分にバイパスが通ってまいります。学校を挟んだ左側が現在の国道212号となりますのが、こちらがバイパスが本道となった場合の、市管理道路になる予定と聞いておまして、ここをつなぐ道路として、図面で言いますと今プールと書いてございますところの部分、図面の左と右で取り付け道路として引き込みをする予定と聞いております。</p> <p>最終的には、大山ダムのほうから降りてきた道は、図面の右側のほうに通っていただくという形になると聞いております。以上でございます。</p>
諫 本 教 育 長 職 務 代 理 者	<p>それも含めて、住民の方はわかってらっしゃるでしょうか、利用法を考えるとということでもよろしいんですか。</p>
教 育 総 務 課 長	<p>前から校舎というよりもグラウンドを年に数回、祭等で使っていること、それ以外につきましては、屋内運動場、体育館のほうに会議室がございまして、ここをコミュニティーの場として現在も使っていただいておりますので、このスペースで十分今の地域活動は足りているというふうには聞いております。校舎までの活用は、地元としてもあまり望んでいないということでございます。以上でございます。</p>
教 育 長	<p>ほかにございませんでしょうか。</p> <p>それでは続きまして、報告第22号について説明をお願いします。</p>

教育総務課長	<p>議案集の9ページをお願いいたします。</p> <p>報告第22号、旧日田市立出野小学校屋内運動場等の取り壊しについてでございます。こちらも10ページの配置図をご覧ください。</p> <p>所在が日田市前津江町柚木2194番地1でございます。赤色で塗り潰しております部分が今回取り壊し等を行う施設でございます。</p> <p>施設概要でございますが、屋内運動場につきましては、昭和60年3月建築で鉄筋コンクリート1階建て、面積が680平方メートル、プールは昭和47年の8月建築、その横にございますプール専用附属室も、同年昭和47年8月の建築で木造造りの1階建て、面積が9平方メートルでございます。</p> <p>このうち取り壊す施設につきましては、屋内運動場とプール専用付附属室でございます。プールにつきましては、解体は行わず、埋め戻しをして工事を進めるということでございます。</p> <p>取り壊しの理由でございますが、出野小学校は、平成24年3月に大野小学校、赤石小学校と統合し、大野小学校の位置で前津江小学校として開校したことによりまして、現在廃校となっているものでございます。廃校後の学校跡地活用策を住民の方々と市のほうで検討しました結果、屋内運動場については取り壊しを行い、プールにつきましては、本体は解体せずに埋め戻しをし、その場所に屋根付き広場を整備することで決定をいたしましたものでございます。</p> <p>取り壊し等の時期につきましては、10月から解体及び埋め戻しを行う予定としております。その後の屋根付き広場の整備につきましては、来年の工事実施の予定としていただいております。11ページと12ページに施設の外觀写真を掲載しております。以上でございます。</p>
教 育 長	<p>報告第22号、日田市旧日田市立出野小学校屋内運動場等の取り壊しについての説明でございましたけれども、これについて何か御質疑ございませんでしょうか。</p>
古 田 委 員	<p>屋内運動場というのは体育館ですよ。その後屋根付きの広場になって、管理教室棟も古いまま何か活用される予定はあるんですか。</p>
教育総務課長	<p>管理教室棟につきましては、実は当初、解体のみというところで計画をしておりましたが、外壁にアスベストの成分が含まれる塗装が施工されておりますので、解体する場合の費用がかなり高額になってしまうということが判明いたしましたので、現在のところ、一旦取り壊しを中止という状態でございます。委員お尋ねの地元の方からの要望といたしましては、いわゆる屋根付きの広場の活用で十分であるとい</p>

	<p>うことですので、今後この施設につきましては、市のほうで施設を生かしてなにか活用策をするのか、もしくはもう時期を見て、財源等見通しが立った段階で取り壊しをするのかということ、改めて仕切り直しをするという状況でございます。地域の方がこれをもって何か活用を再度検討するというのは今のところはないというふうに向っております。以上でございます。</p>
古 田 委 員	<p>せつかくならここに屋根付き広場があつて、横に古い建物があるよりは全部改修したほうがいいのではと思ひましたので。</p>
教 育 長	<p>ほかにございませんでしょうか。 ないようですので、続きまして報告第23号について説明をお願いします。</p>
社会教育課長	<p>報告第23号、大山文化センターの大規模改修事業について御報告させていただきます。</p> <p>これにつきましては、先ほどの報告でもございましたけれども、報告第20号の寄附採納につきましても、改修事業の経緯の中での寄附でございますので、若干経緯等について触れさせていただきたいと思ひます。資料につきましては、13ページから19ページまでとなっております。</p> <p>本事業につきましては、老朽化したしました大山公民館及び大山文化センターにつきまして、大規模改修により延命を図るとともに、大山地区の社会教育の振興並びに日田市における文化的・経済的な創造拠点として活用推進を図るものでございます。</p> <p>改修工事そのものは令和2年度から3年度にかけてのものでございますけれども、令和2年度分、第1期工事と呼んでおりますけれども、この工事の概要について御説明を申し上げたいと思ひます。</p> <p>工事の概略につきましては、2月の本委員会でご説明申し上げたとおりでございますけれども、その後の事業進捗によりまして、1期工事、すなわち公民館部分の着工にまで至ったものでございます。ちなみに、今回の全体の改修工事に係る全体像といたしまして、16ページと17ページそれぞれ改修前、改修後の配置図をお示ししております。16ページの黄色の部分、現在の林業会館と言われる部分でございます、これが新しい公民館部分の位置でございます。</p> <p>また、18ページ19ページに公民館部分の建物内部の配置図について1階、2階、それぞれ改修前後の図を掲載しております。</p> <p>資料戻りまして13ページでございます。施設の概要につきましては、位置の施設概要に示しております通り、(2)の現状におきまし</p>

ては、林業会館とされている部分につきまして、本年度工事によりまして、新しい公民館の建物として整備を行うものでございます。

面積にして850.55㎡、改修後には856.55㎡となります。

構造は鉄筋コンクリート二階建て、施設の内容としましては、(3)の内容のとおりで、1階部分に事務室、調理室のほか、研修室が3部屋、2階部分には和室1部屋を含む研修室ないし会議室が4部屋のつくりとなるものでございます。

また、今回の工事によりまして、トイレの洋式化をはじめ、エレベーターの設置などを行うものでございます。

次に、工事場所につきましては、代表地番でございます日田市大山町西大山3600番地、敷地面積にして6,025.05㎡でございます。

工期につきましては、令和2年7月3日から令和3年2月26日までとなっております。

次に、本工事にかかわる契約状況でございます。三つの工事に分割発注しております。まず、建築主体工事の契約でございますが、請負業者は、株式会社諫山工務所でございます。契約額が9,680万円でございます。

二つ目が、電気設備工事でございます。株式会社大日電機、契約額が2,662万円、それから、三つ目が、機械設備工事、株式会社水明、契約額が2,618万円となっております。

続きまして、報告第20号の寄附採納とその内容についてでございます。14ページでございます。

御寄附いただいた物件名は日田地区商工会大山支所会館という鉄筋コンクリート二階建ての建物でございます。再度、16ページの配置図をご覧ください。青く囲った位置の建物がこの該当する物件でございます。通称商工会館と呼ばれております。

また、資料戻っていただいて、延べ床面積にして284.4㎡、商工会が取得したのは昭和56年の5月26日、建設当時で4,267万円の建物でございます。これが減価償却によりまして現在の時価1,284万3,670円となっております。

この無償譲渡の経緯についてでございます。次のページの経過及び予定とも関係いたしますけれども、現在の文化センターと支所の事務所は、棟並びで連結した建物に入居しております。今回の大規模改修に当たり、当該建物を残して改修しても安全面に問題があり、また会館部分の敷地もセンターの一部として有効活用したかったこと、さらに、支所会館の老朽化も進んでいたことなどから、当初、別の場所に移転していただいて、この敷地につきましては、市のほうで有効利

用させていただくという計画でございましたけれども、支所会館における移転先とか、経費的な面、あるいは移転先の確保の問題がありまして、非常に困難であるということから、新しい施設に再度入居ができないかと申し出がございました。

ここからは15ページの経過で示しているものでございます。

そこで、令和元年の5月から同会と協議を開始をしたところでございますが、話し合いの内容でございますが、結論から申しますと、新しい施設への入居の条件として、現在の建物を無償譲渡するというものでございまして、この案が出てきた背景には、これは市側の理由となりますけれども、もし、仮に移転をお願いする形となった場合には、移転補償に係る経費が必要となってまいります。イニシャルコストの節減とともに、今後のセンターの利活用を考えた際に、支所の活動による地域活性の活性化の方策の積極的な推進と公民館との連携によりまして、幅広い利活用がリニューアルによりまして一層図られる見込みがあったことでございます。一方、商工会側といたしましては、団体としては、財源の多くをもともと市や県に依存しているものでございまして、単独で存在することが事実上困難でございまして、公共的な性格を持つ同団体への支援の意味でも無償譲渡によって、その団体が財産を失うことになったとしてもメリットが大きいということでありまして、今回の無償譲渡の話がまとまったところでございます。

同会において正式に無償譲渡を決めたのが、今年の5月でございますが、また、商工会の建物に関しましては、建設当時通産省の補助金を活用して建てたという経緯がございます関係で、今回の処分、つまり、市への譲渡に関しまして、適化法の手続が必要でございましたけれども、7月には、九州経済産業局から正式に承認を受けまして、結果として、事実上工事にゴーサインが出たものでございます。

所有権移転手続につきましては、8月11日に登記が完了いたしまして、同日、日田市として正式に寄附を受けたということでございます。ここまでの寄附採納に係る経緯でございます。

続きまして、同じく6の経過及び予定でございますが、寄附採納前後のことを申し上げます。

まず、検討委員会の立ち上げでございます。平成30年の5月に地元関係者によりまして立ち上げがなされまして、都合6回ほど会議が持たれておりますけれども、同じく8月に教育長宛てに改修内容に関する要望書が提出されておまして、今回の計画設計につきましては、この要望に即して行われたものでございます。その後、先ほどの商工会とのやりとりがございまして、商工会館の建物を御寄附いただいたものでございます。



<p>教 育 長</p>	<p>今後につきましては、第1期工事として、先ほど御説明申し上げました公民館部分の工事に入ってまいりますけれども、2月の終わりには竣工予定としておりまして、その後引き渡し、引っ越し等を行いまして、4月中には仮オープンをしたいと思っているところでございます。</p> <p>その後、令和3年度中には、第2期工事としまして、ホールの部分に改修に入ってまいります。最終的なグランドオープンの予定を令和4年の4月として計画を進めてまいりたいと考えているところでございます。以上でございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>報告第23号、大山文化センター大規模改修事業についての説明でございました。これについて御質疑ございませんでしょうか。</p>
<p>諫 本 教 育 長 職 務 代 理 者</p>	<p>大体概要は理解しましたが、15ページの下の方の改修スケジュールという表がありますけれども、その下のほうにある管理棟っていうのは、どの部分に当たるんですか。令和2年、令和3年5月まで利用可というふうになっているところですか。</p>
<p>社 会 教 育 課 長</p>	<p>この管理棟というのが、表現がちょっと変わっておりますけれども、16ページにお示しした研修棟という部分でございます。ちょっと言い方がちょっと変わっておりますけれども、いろんな呼び方があるみたいで、こういう表現をさせていただいております。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>研修棟はその下に研修棟と書いてありますが。</p>
<p>社 会 教 育 課 長</p>	<p>研修棟と言われる部分でございます。管理棟につきましては赤で囲った部分でございます。</p> <p>現在の公民館部分を管理棟というふうに通称呼んでおりまして、研修棟の一部とこの区分が曖昧なところがありまして、実際にはその研修棟のことを管理棟というふうに表示させていただいております。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>研修棟は2階もあります。公民館の事務局がその中に入っているという捉えでいいですかね。大きく言えば研修棟っていう言い方なんですけどその中には、公民館の管理室があったりするんですよ。そういう捉えでよろしいですか。</p> <p>はい、ほかにはございませんでしょうか。</p>
<p>木 下 委 員</p>	<p>商工会館の無償譲渡につきましては、公民館改修後の入居を条件としてというお話を聞きましたが、入居する際は無償で場所を提供する</p>

<p>社会教育課長</p>	<p>んでしょうか。</p> <p>これが今申し上げた補助金の関係、適化法の関係で、お金を取って貸し出すということが補助金上の違反になるということでございまして、無償譲渡という形になります。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>よろしいですか。ほかに何か御質疑ありますでしょうか。ほかに御質疑はないようですので、報告第24号について説明をお願いします。</p>
<p>淡窓図書館長</p>	<p>報告第24号、日田市立淡窓図書館資料収集方針の全部改正についてでございます。議案集の20ページになります。</p> <p>21ページと22ページに関しましては新しい収集方針、23ページに改正前の収集方針案を載せております。</p> <p>淡窓図書館の現在の資料収集方針は、平成11年10月に策定され、20年が経過していることから、図書館が収集する資料も社会情勢の変化や住民ニーズに対応する必要があるため、資料収集方針を全部改正するものでございます。</p> <p>この方針は、日田市立淡窓図書館の組織及び管理に関する規則第4条に掲げる事業、図書館資料の収集整理及び保存や図書館資料の貸し出し及び利用相談などといった事業でございますが、これを遂行するため、図書館の資料収集に関して必要なことを定めることを目的としております。</p> <p>主な改正内容ですが、基本方針の中に収集方針の公開や図書館の自由に関する宣言の内容の一部を盛り込んだこと、種類別収集方針を加えたこと及び資料収集方針細則を廃止し、新たに資料収集基準を策定することなどでございます。次のページをご覧ください。</p> <p>まず収集方針の公開につきましては、2基本方針の(5)がこれに当たります。図書館の自由に関する宣言の一部に該当するものは基本方針の(3)、(4)に当たります。</p> <p>図書館の自由に関する宣言というのは、日本図書館協会の綱領でございまして、戦前に思想善導機関として機能した図書館の歴史を反省し、昭和29年に打ち出され、昭和54年に改定されたものでございます。</p> <p>次の3資料別収集方針には図書、図書逐次刊行物、視聴覚資料、郷土資料などといった種類別に収集方針を述べております。</p> <p>次のページの7、その他に、細則を廃止し、新たに収集基準を策定するとしております。新たに策定される資料収集基準は、図書館で収集する資料につきまして具体的に基準を示したものとなります。</p>

<p>教 育 長</p>	<p>この収集方針につきましては、令和2年8月4日開催の第2回淡窓図書館協議会にて御承認をいただいております。</p> <p>本方針の改正年月日は令和2年9月1日、またホームページへの公開日は令和2年10月1日を予定しております。私からは以上です。</p> <p>報告第24号、日田市立淡窓図書館資料収集方針の全部改正についての説明でございましたけども、これについて何か御質疑はございませんでしょうか。よろしいですか。</p> <p>ないようですので続きまして報告第25号について説明をお願いいたします。</p>
<p>咸 宜 園 教 育 セ ン タ ー 長</p>	<p>報告第25号、令和2年度市制80周年記念事業の対応についてのうち、咸宜園教育研究センター開館10周年記念事業の中止について御説明をいたします。議案集は24ページをお願いします。</p> <p>この事業につきましては、咸宜園教育研究センターの開館10周年と市制80周年を記念したものであり、広く当施設の存在を知ってもらい機会とするため、幅広い参加者を対象に市内外からの観光誘客も見越した記念講演会シンポジウムを10月4日に研究者や当施設の類似する先哲を顕彰する記念館の関係者などが参加する漢学者記念館会議を11月の14、15日に、また水戸、足利、多久市などで取り組んでおります論語をテーマとする親子で参加できる体験教室を夏休み期間中に計画をしておりました。しかし、今回の新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、これらの事業を中止することとしたものでございます。私からは以上でございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>続きまして博物館の説明をお願いいたします。</p>
<p>博 物 館 長</p>	<p>博物館では、市制80周年記念企画展としまして、水郷日田の風景を写真で振り返る人々の思い出の場所というテーマで、今年10月24日、土曜日から12月27日、日曜日まで開催する予定にしております。</p> <p>これにつきましては、感染防止対策等徹底しながら、会場運営していきたいと考えております。</p> <p>予算額につきましては65万円、主にポスターチラシの印刷費、それから、まちづくりマップや、図録の印刷費等含んでおります。</p> <p>内容的には、日田の昔の古地図、それから古写真を市民の間から集めまして、その時代の歴史の変遷がわかるような形で展示し、日田の時代の移り変わりがわかるような形で見せたいと考えております。</p>

<p>社会教育課長</p>	<p>それから、例えば商店街とか旅館街とかいろんな関係機関から協力いただいておりますが、昔のにぎやかな時代だった頃のそれぞれ市民の思い出の場所として、写真を展示したいと考えております。</p> <p>さらに、その時代と現在を重ねて今、町がどのように変わって移りかわっていたかということも展示をしたいと考えております。博物館からは以上です。</p> <p>社会教育課の二つの事業についてでございます。</p> <p>まずNo.3の特別企画展でございます。これにつきましては、規模あるいは一部内容等をコロナ対応しながら実施をしようと考えております。具体的には、故岩澤画伯のご子息でございます岩澤有徑氏を中心とした現代美術作家数名の作家による作品展を開催いたしまして、お父さんの重夫さんのほうですが、市所蔵品を同時展示するとともに、市内の芸術家を志す子供たちの作品と一緒に展示するといった企画の展覧会でございます。会期中には、有徑氏と子供たちの対話を行うトークショー、あるいは会期中に一晩程度レイトオープンなどをいたしまして、アオーゼの中にはイートスペースを設けたり、ミニコンサートなどを実施したりということでのぎわいの創出を企図したものでございました。</p> <p>しかしながら、コロナ対応となりますと三密を避ける形になりますので、展覧会そのものにつきましては、間隔をあけた入場など主催者側でのコントロールによりまして事業実施ができますけれども、それ以外につきましてはかなり工夫が必要であったりするものでございますので、可能な範囲で実施に向けた努力はいたしますけれども、中庭でのイベント、あるいはトークショーにつきましては、場合によっては諦めざるを得ないと思っているところでございます。そのため対応としては、規模縮小も検討中としているものでございます。</p> <p>次にNo.4の九州の民謡日本一大会開催事業でございます。これにつきましては、九州各地に伝わる、いろんな民謡の全国大会の開催事業でございます。コンベンション事業であると同時に、日田市に古くから伝わるコツコツ節のコンクールなども行いまして、日田市の魅力を全国に発信しようとする企画でございました。</p> <p>しかしながらコロナ禍における大会の規模等を考慮いたしますと、全国各地から民謡愛好家あるいは歌手を志す方々が集まるわけでございます。最近になって新しい基準等も示されておりますけれども、今般このような大会を開催することは実現がなかなか難しいと判断いたしまして、中止させていただくという結論になりました。予算的な事業規模としましては200万円ほどでございます。今後、不用額として計上させていただくことになるかと思っております。以上でござ</p>
---------------	--

<p>スポーツ振興課長</p>	<p>ございます。</p> <p>スポーツイベント推進事業でございます。</p> <p>この後、報告第26号で説明させていただきますが、天領日田ひなまつり健康マラソンが市制80周年事業となっております、今年度につきましては、令和3年3月14日に開催する方向で準備しております。</p> <p>例年は2,000人を上限にしておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度につきましては、規模を縮小し、1,000名程度での開催の方向で考えているところでございます。</p> <p>予算額につきましては、例年120万円いただいておりますけれども、今年度は市制80周年ということで、ゲストラナーの追加分として30万円増額していただいた150万円を実施する方向で考えております。以上です。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>報告第25号、令和2年度市制80周年記念事業の対応についてということで五つの事業について、それぞれ中止であったり、実施であったりの説明をいただきました。これについて何か御質疑ございませんでしょうか。</p>
<p>諫本教育長 職務代理者</p>	<p>博物館の企画展開催事業は、時代とともに移りかわった町の様子を市民に伝えるのはなかなか楽しそうなんですけど、市制80周年に関してということで、それよりもっと古いのもあるということですか。</p>
<p>博 物 館 長</p>	<p>町の発展に伴って交通網の整備というのはとても重要だと思っております、比較するのは、江戸時代の小ヶ瀬井路の図面、それから大正時代の観光案内マップ、大分通信社が出しているマップを比較することによって、実はほとんど道が変わってなくて新たに筑後軌道が追加されているというような図面がございます。</p> <p>そして、昭和9年にJRが当時国鉄で日田駅が開通しまして、久大線が結ばれた頃の、昭和10年ぐらいの町の地図があります。その時代になってきますと、隈町と豆田町の間には駅ができ、駅の周辺に昭和通りという通りが設けられまして、現在の駅前商店街や寿通り商店街に発展していく、そのきっかけとなる道ができてきます。</p> <p>そういったにぎわいの中で、映画館、それから、いろいろな施設が、周りに商店とか作られまして、町がどんどんどんどん活性化して、市街地ができていくっていうような感じになってきます。</p> <p>そして昭和の戦後を経て昭和30年代ぐらいのマップがあるんですが、昭和36年に温泉が出てくると、日田の温泉街が急激にビル化し</p>

	<p>ていったり、それから、反対側には日田温泉ホテルができたり、昭和43年には淡水魚センターができてきたり、ほんとに日田は一つのテーマパークでもできるようなそんな時代になってくるようになります。そして観光都市日田というのが形成されてくる。そういった形で、古い図面、地図を使いながら、移り変わりを市制80周年ですけど80年にとられるのではなくて、町の変化を展示で紹介したいというふうに思っております。</p>
教 育 長	<p>これは、博物館の二階のどこで展示するんですか。</p>
博 物 館 長	<p>場所は博物館の企画展示室で行う予定ですが、企画展示室だけでは狭いので、企画展示室の周辺の通路とか、そういった部分を利用しながら、三階部分で展示をしていきたいというふうに考えております。</p>
教 育 長	<p>ほかに御質問ございませんでしょうか。 続きまして報告第26号の説明をお願いします。</p>
スポーツ振興課長	<p>報告第26号、令和2年度スポーツイベント推進事業について御説明いたします。</p> <p>まず第1番、フェンシング全国大会の中止についてご報告します。</p> <p>大分国体や北部九州インターハイの開催、また、平成28年度から続けておりますフェンシング国際合同キャンプの実施などの実績のもとに、日本フェンシング協会の国内ポイント対象大会ランキングマッチを今年度日田市で開催し、全国からの集客を図る事業を計画しておりました。</p> <p>17歳から20歳までのジュニアの部、20歳以上のシニアの部、男女各70名の280名の選手をお呼びした大会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴いまして、今年度日本国内で行われておりますランキングマッチが上半期全て中止となりました。また、下半期についても、中止になっているような状況がございます。日田市としても、今年度、大会ができるかどうか日本フェンシング協会、大分県フェンシング協会と協議を進めていたところがございます。</p> <p>去る8月24日に日本フェンシング協会より今年度の地方で行われるランキングマッチについて全てランキングのポイント対象大会から外すという通知がございまして、当初の事業目的が達成できないと判断いたしまして8月24日に中止の決定をしたものでございます。</p> <p>期日は令和2年12月12日から13日にかけて、総合体育館で実施する予定でした。予算額につきましては250万円でございます。</p>

<p>教 育 長</p>	<p>す。</p> <p>続きまして2番フェンシング・エペ種目の日本代表の強化キャンプ、こちらにつきましては、コロナウイルスの緊急事態宣言が解除された後、東京においても練習が再開されたところでございますが、時間や人数の制限がなされて、十分な練習環境が整わないという中で、日本フェンシング協会から、これまでのオリンピックのキャンプ実績のある日田市に対し、エペ種目の強化キャンプを行えないかという打診がございまして、お受けすることとしたものでございます。</p> <p>期日につきましては、令和2年11月17日から26日の10日間でございます。</p> <p>日田市総合体育館においてエペ種目の日本代表選手のほか、コーチ、スタッフ計15名が日田市でキャンプを実施することとなっております。</p> <p>予算額につきましては、450万円を計上しておりまして、このうち、3分の2につきましては大分県からの補助金、残り150万円を日田市からの補助金と考えております。その予算につきましては、先ほどフェンシングの全国大会で中止としました予算から150万円を流用したいと考えております。</p> <p>続きまして、26ページをお願いいたします。3番、第22回天領日田ひなまつり健康マラソン大会の開催についてでございます。先ほど市制80周年事業として御報告させていただきました。</p> <p>今年度は、令和3年3月14日に開催する予定としております。昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大のため中止としましたが、今年度は感染防止対策を徹底した上で、参加者1,000人を上限に、地域の経済の復興や災害支援という形のイベントとして、参加者を全国から求めまして開催する方向で計画しております。</p> <p>感染症対策としましては、先ほど申し上げましたけれども、参加者を1,000名にすること、また、事前に1週間分の検温表を提出してもらうなどの取組を考えております。</p> <p>予算額は現在150万円いただいておりますが、例年は2,000名の事業計画を立てておりまして、参加料の減収分が見込めますので、先ほどの全国大会からの予算を活用させていただきたいと考えております。私からは以上です。</p> <p>報告第26号、令和2年度スポーツイベント推進事業について、3点についての説明でございましたけれども、これについて何か御質疑ございませんでしょうか。</p> <p>質問がないようですので、報告事項は以上で終わります。その他について、説明をお願いします。</p>
--------------	---

<p>教育総務課長</p>	<p>次回の定例教育委員会の日程についてでございます。10月期定例教育委員会の日程につきましては、10月22日の木曜日、13時30分から勉強会、15時から定例教育委員会をお願いしたいと思っております。以上でございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>10月期の定例教育委員会は10月22日、木曜日、13時半から勉強会で15時から定例教育委員会ということで決定をしたいと思えます。その他何かございますでしょうか。なければ、9月の定例教育委員会をこれもちまして閉会いたします。お疲れさまでございました。</p> <p style="text-align: right;">終了時刻：午後3時55分</p>